

CASBEE-建築(新築)2016年版
(仮称)九勸博多駅前三丁目計画

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版

欄に数値またはコメントを記入 ■評価ソフト:

CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

スコアシート		実施設計段階				
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点		重み係数		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						3.6
Q1 室内環境			0.40	-	-	3.5
1 音環境		3.6	0.15	-	-	3.6
1.1 室内騒音レベル		3.0	0.40	-	-	
1.2 遮音		4.2	0.40	-	-	
1 開口部遮音性能	遮音等級:T-2	5.0	0.61	-	-	
2 界壁遮音性能		3.0	0.39	-	-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-	-	-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-	-	-	
1.3 吸音	床、天井の2面に吸音材を使用	4.0	0.20	-	-	
2 温熱環境		3.4	0.35	-	-	3.4
2.1 室温制御		3.8	0.50	-	-	
1 室温		3.0	0.38	-	-	
2 外皮性能	窓システム:SC0.24	5.0	0.25	-	-	
3 ゾーン別制御性	大まかな空調のゾーニング、冷暖選択可	4.0	0.37	-	-	
2.2 湿度制御		3.0	0.20	-	-	
2.3 空調方式		3.0	0.30	-	-	
3 光・視環境		3.4	0.25	-	-	3.4
3.1 昼光利用		2.4	0.30	-	-	
1 昼光率		2.0	0.59	-	-	
2 方位別開口		-	-	-	-	
3 昼光利用設備		3.0	0.41	-	-	
3.2 グレア対策		3.0	0.29	-	-	
1 昼光制御		3.0	1.00	-	-	
3.3 照度	全館照明にて、500lx≤照度<1000lx	4.0	0.15	-	-	
3.4 照明制御	・1作業単位で照明制御でき、かつ、リモコン等で調整可能	5.0	0.26	-	-	
4 空気質環境		3.7	0.25	-	-	3.7
4.1 発生源対策		4.0	0.50	-	-	
1 化学汚染物質	全般的にF☆☆☆☆を採用	4.0	1.00	-	-	
4.2 換気		3.6	0.30	-	-	
1 換気量	35m³/h・人以上の換気量	5.0	0.34	-	-	
2 自然換気性能		3.0	0.33	-	-	
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.34	-	-	
4.3 運用管理		3.0	0.20	-	-	
1 CO₂の監視		3.0	0.50	-	-	
2 喫煙の制御		3.0	0.50	-	-	
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	3.8
1 機能性		3.7	0.40	-	-	3.7
1.1 機能性・使いやすさ		3.3	0.40	-	-	
1 広さ・収納性	執務スペース:9㎡/人以上	4.0	0.33	3.0	-	
2 高度情報通信設備対応		3.0	0.33	-	-	
3 バリアフリー計画		3.0	0.35	-	-	
1.2 心理性・快適性		3.6	0.30	-	-	
1 広さ感・景観	天井高:2.7m以上	4.0	0.33	-	-	
2 リフレッシュスペース	リフレッシュスペースが執務スペースの1%以上	4.0	0.33	-	-	
3 内装計画		3.0	0.33	-	-	
1.3 維持管理		4.5	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計	トイレの壁・床に防汚性の高い材料を採用	5.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保	清掃用具室に洗い場の設置	4.0	0.50	-	-	
2 耐用性・信頼性		3.8	0.30	-	-	3.8
2.1 耐震・免震・制震・制振		3.8	0.50	-	-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)	25%増の耐震性	4.0	0.80	-	-	
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数		4.0	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上材の補修必要間隔	押出成形セメント板:35年	5.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上材の更新必要間隔	タイルカーペット:20年	5.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	上位3種の、2種類以上にB以上を使用し、Eは不使用	5.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-	
2.4 信頼性		3.6	0.20	-	-	
1 空調・換気設備		3.0	0.20	-	-	
2 給排水・衛生設備	中水の利用がある	4.0	0.20	-	-	
3 電気設備	非常用発電機の設置	4.0	0.20	-	-	
4 機械・配管支持方法	耐震クラスA	4.0	0.20	-	-	
5 通信・情報設備		3.0	0.20	-	-	

3 対応性・更新性			3.8	0.30	-	-	3.8
3.1 空間のゆとり			4.6	0.30	-	-	
1	階高のゆとり	階高:3.9m以上	5.0	0.60	-	-	
2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率:0.16	4.0	0.40	-	-	
3.2 荷重のゆとり			4.0	0.30	-	-	
3.3 設備の更新性			3.2	0.40	-	-	
1	空調配管の更新性	フリーアクセスフロア採用	3.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性		5.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	3.5
1 生物環境の保全と創出			3.0	0.30	-	-	3.0
2 まちなみ・景観への配慮			4.0	0.40	-	-	4.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.5	0.30	-	-	3.5
3.1	地域性への配慮、快適性の向上	歩道上空地とベンチを配置	4.0	0.50	-	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.7
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.7
1 建物外皮の熱負荷抑制			BPIm=0.90	4.0	0.19	-	4.0
2 自然エネルギー利用				3.0	0.10	-	3.0
3 設備システムの高効率化			[BEI][BEIm]= 0.68	4.2	0.50	-	4.2
4 効率的運用				3.0	0.20	-	3.0
集合住宅以外の評価				3.0	1.00	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価				-	-	-	
4.1	モニタリング			-	-	-	
4.2	運用管理体制			-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	4.0
1 水資源保護				3.5	0.20	-	3.5
1.1	節水	省水型機器の採用	4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.3	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無	雑排水等を利用している	3.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		4.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			4.4	0.60	-	-	4.4
2.1	材料使用量の削減	フラットデッキの採用	4.0	0.11	-	-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.22	-	-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	高炉セメントB種	5.0	0.22	-	-	
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	ビニル床シート、タイルカーペット、ロックウール化粧吸音板	5.0	0.22	-	-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材		-	-	-	-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	フリーアクセスフロア・システム天井	5.0	0.22	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.3	0.20	-	-	3.3
3.1	有害物質を含まない材料の使用	含有しない建材種別が1つ	4.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-	
3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.3
1 地球温暖化への配慮			LCCO2排出量削減に配慮	3.9	0.33	-	3.9
2 地域環境への配慮				3.0	0.33	-	3.0
2.1	大気汚染防止	燃焼機器の採用なし	5.0	0.25	-	-	
2.2	温熱環境悪化の改善		2.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.0	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制	サービス車両の駐車スペースを確保	4.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			3.1	0.33	-	-	
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	1.00	-	-	
2	振動		-	-	-	-	
3	悪臭		-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制		1.0	-	-	-	
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			3.7	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	屋外広告物照明なし	4.0	0.70	-	-	
2	星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	